

生きる快びを荒馬で ひとりで喜んでいてもしょうがないのさ ふたりで共振しあてな人(和だっちゃん！) あそびの文化 必殺土掛人 「ダンブえんちょうから学ぶしな」会

仙台保育問題研究会・学校体育研究同志会共催

初秋の頃、保育者、教師の皆様、それぞれの現場でご活躍のことと存じます。宮城を始め、全国の保育者に保育実践を語り、一緒に学び合ってきたダンブえんちょうの講座を企画しました。

あの日から四年も経った。辛くも生きのびた者のひとりとして

伝えておかなければならないと思っていることがある。

無念にも流されていった者たちへの鎮魂の心と、

その無念をはらす敵うちのおもいを籠めて、

講座を始めよう。いや、講座ではないのだ、

明日からの授業に役立てようというものでもない。

—生きている快(よろこ)びを 共振しあう身体(からだ)を自覚できること—

これが今回の集まりのコンセプトだ。人はなぜ踊るのか。荒馬で確かめたいのだ。

ダンブえんちょう

2015年10月11日(日)

青葉山地区【鳥瞰図】

9:30~16:15(受付開始9:15より)

宮城教育大学体育館

(参加費 2000円 定員50名早い者勝ち!!)

<アクセス方法>

(市営バス) 仙台駅西口バスプール【9番】乗り場から

「715 宮教大」「710 宮教大・青葉台」「713 宮教大・成田山」

行き乗車「宮教大前」下車(所要時間約20分)

○当日は昼食をご持参下さい。また、動きやすい服装でご参加下さい。

○荒馬を1体¥5000で販売致します。笛やバチもありますので是非お買い求めください。

※お申し込みはFAXのみ(裏面)での受付になりますので、ご確認ください。

